



むら た しん じ
村田 真 悟

生年月 1987年4月米国イリノイ州生まれ
最終学歴 2014年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了
業務経歴 2014年(株)大林組入社
現在、本社プロジェクト設計部主任
●担当した主なプロジェクト
2016年 A社研究施設
2017年 Iビルディング
2018年 T/S社研究・試験施設
2019年 伏見ミリオン座

■青年技術者のことば

建築は、多くの人の共感を得ることが最も大切である。建築をつくることは、常に多くの要件やハードルが複雑に絡まりあう。それら乗り越えるには、建築主、設計者、施工者、と様々な関係者が共感しあい、ひとつになることが不可欠である。共感を得てひとつになるためには、設計者として真摯かつ丁寧、そして素直に向き合う姿勢や、魅力的な人間性も重要であり、多様な与件を手がかりにわかりやすいテーマやコンセプトを掲げる必要がある。わかりやすいテーマやコンセプトによって共感しあい、ひとつになることで全ての関係者が当事者となり、自らの言葉と想いが詰まった建築が生まれると考えている。そうして生まれた建築は、多くの個人にとっての思い出となり、唯一無二の場所となる。

これまで、そしてこれから私が携わる建築が、関係者と共感しあいながらつくられ、都市に共感され、徐々に共感される領域を広げていくことで長くそこにあり続け、より多くの人びとの記憶の一頁になるような建築となることを願っている。

■すいせん者

近井 務
(株)大林組 名古屋支店
統括部長



伏見ミリオン座



Iビルディング